

「白石でっち奉公」事業受入先一覧

あさひガーデンディサービスセンター
アサヒビル株式会社 北海道工場
朝日ペストライフ株式会社 あさひの家
アジアスープカリーべす
アスク白石保育園
アトリエチャコ
アルティウスリンク株式会社
イオン北海道株式会社 イオン東札幌店
イオン北海道株式会社 マックスバリュ東札幌店
一般財団法人札幌市交通事業振興公社
駅管理部東西線駅務課白石管区駅
NPO法人きなはれ ヨベル
えばた歯科医院
大岡産業株式会社 札幌ゴルフセンター
学校法人大藤学園 北都幼稚園
学校法人早坂学園 認定こども園 岩東
学校法人北海道安達学園 札幌觀光ブライダル・製菓専門学校
学校法人北海道安達学園 札幌マンガ・アニメ&声優専門学校
学校法人北海道安達学園 北海道どうぶつ・医療専門学校
株式会社AOKI AOKI札幌南郷店
株式会社アクアクララレモン 北海道支店
株式会社一久 もち処一久大福堂 南郷8丁目店
株式会社エルドール
株式会社オストジャパングループ グループホームいきいき
株式会社恵和ビジネス 白石事業所
株式会社saku.to&co
株式会社正文舎
株式会社白石ゴム製作所
株式会社セコマ
株式会社ダイチ 白石神社前店
株式会社デンソーソリューション 北海道支社
株式会社どうさけう
株式会社どんぐり
株式会社文明堂銀座店 北海道支社
株式会社アーコレクション あきらの美容室
株式会社ホクトスピーパー^ト
株式会社北海道アルバイト情報社 南営業所
株式会社ラルズ スーパーアークス菊水店
菊水乳児保育園
菊水元町第二保育園
菊水元町保育園
北郷ピノキオ認定こども園
救世軍 菊水上町保育園
清宮純理士事務所
勤医協菊水ひまわりディサービス
勤医協老人保健施設 柏ヶ丘
公益財団法人札幌交響楽団
公益財団法人札幌市公園緑化協会 川下公園

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
コクヨ北海道販売株式会社
COCO GELATO sapporo
札幌市青葉保育園
札幌市菊水元町児童会館
札幌市菊水元町地区センター図書室
札幌市菊水やよい児童会館
札幌市北白石地区センター図書室
札幌市白石区役所
札幌市白石消防署
札幌市東白石保育園
札幌商工会議所付属専門学校
札幌白樺幼稚園
札幌市立きくすいもとまち幼稚園
札幌総合動物病院 新さっぽろ院
札幌トヨペット株式会社 北郷店
札幌報恩会 ワークショップ上野幌
札幌北辰病院
JR白石駅
社会医療法人 恵佑会札幌病院
社会医療法人 恵佑会第2病院
社会医療法人母恋 天使病院
社会福祉法人札幌光明園 こども園まこと
社会福祉法人北翔会 医療福祉センター札幌あゆみの園
白石明日佳病院
白石温水プール
白石中央保育園
新さっぽろアーケシティホテル
スイートデコレーション なんごう店
スイス・ドイツ菓子工房 ピーネ・マヤ
スタークリーク株式会社 スター保育園 栄通園
生活協同組合コープさっぽろ 川下店
生活協同組合コープさっぽろ 菊水元町店
生活協同組合コープさっぽろ きたごう店
生活協同組合コープさっぽろ しろいし中央店
ゼビオスポーツクラブプレス アリオ札幌店
セブンイレブン 札幌白石中央3条店
総合商研株式会社
高橋動物病院
ちゅうわ南郷保育園
TSUTAYA 南郷13丁目店
東光ストア 南郷13丁目店
特定非営利活動法人Re~らぶ
独立行政法人国際協力機構北海道センター
豊平公園温水プール
永田文化服装学院
南郷保育園
日本郵便株式会社 札幌白石郵便局

他4企業(団体)

令和5年度
児童・生徒受け入れ先合計
136(企業・団体等)

白石区ふるさと会

白石区を人情味と風格あるすばらしい街に育てていくことを目的として昭和51年3月に設立された団体で、区内の町内会や各種団体、企業などの団体会員と個人会員で構成されています。

毎年開催される白石区ふるさとまつりや白石でっち奉公、白石区中学生の主張発表会、白石テラス『ななかまど』の発刊など、様々な事業を実施しています。

また、各地区的文化・体育事業、青少年健全育成活動への助成なども行い、白石区のまちづくりを支えています。



白石区ふるさとまつり



白石区中学生の主張発表会



白石テラス『ななかまど』



SAPP_RO

令和
5年度

白石区ふるさと会／札幌市白石区

白石でっち奉公 奮闘記



白石でっち奉公は、小・中学校の児童・生徒が、実際に就労体験する事業です。

次代の白石を担う子供たちに、地域で働くことを通して、学校や家庭ではできない体験をさせてあげたい。働くことの大切さや楽しさ、ふるさと白石の良さを知ってほしい。そのような想いから「白石でっち奉公」は誕生しました。

平成13年に白石区ふるさと会の主催で始まったこの事業は、「地域で子どもたちを育てよう」という趣旨が広く受け入れられ、現在は白石区ふるさと会と白石区が区内小・中学校と連携して実施しています。令和5年度は9校1,304名の児童・生徒が参加しました。

なお、この取り組みが子どもたちの「キャリア教育」の充実に効果があると認められ、白石区ふるさと会は、平成24年度「文部科学大臣表彰」(文部科学省)及び「キャリア教育推進連携表彰」(文部科学省、経済産業省)を受けました。

令和5年度白石でっち奉公 実施概要

◆実施日・参加校

9月14日	北都中学校	161名（2年生）	11月8日	東白石中学校	129名（2年生）
10月23日	西白石小学校	39名（5年生）	11月9日	米里中学校	118名（2年生）
10月24日	白石中学校	149名（2年生）	11月17日	北白石中学校	237名（2年生）
11月1日	幌東中学校	140名（2年生）	11月22日	日章中学校	150名（2年生）
11月2日	柏丘中学校	181名（2年生）			

【参加者数】区内小・中学生1,304名 【受入先】区内企業、団体、施設等136社

※ 当日の急な欠席等により参加できなかった生徒を含みます。

米里中学校

11月9日

《就労体験先》 文明堂札幌工場

「カステラ一番、電話は二番」でおなじみの文明堂札幌工場で実習させてもらいました。あんぱん作りを実際に手伝ったり、バームクーヘンを作っているところを見学しました。一つ一つ、味や安全にこだわりながら丁寧に作っていることが分かる体験でした。



▲生地を型箱に入れていくます。その後オーブンで焼きます。



▲焼き上がったあんぱんを型箱から取り出します。力を入れ過ぎると生地が砕けてしまうのでコツが必要。この作業は手袋を3枚重ねても熱い！



▲餡を詰めた穴をふさぐ作業。一つ一つ丁寧に行います。



▲袋詰めする前に製品チェック。金属探知機を通して、わずかな金属も混入していないか調べます。



▲焼き上がったあんぱんを並べていき、熟練のスタッフが文明堂キャラクターのカンカンペアの焼き印を押していくます。



▲▶製品は脱酸素剤を入れて袋に入れ、専用の機械で包んだものを箱に入れていくます。



《就労体験先》 徳寿

札幌を中心に16店舗を展開する「焼肉 徳寿」で就労体験をさせてもらいました。開店準備から実際に接客までをグループに分かれて体験しました。普段、美味しい、楽しく、快適に焼肉を楽しめるのは、お店のいろいろな準備と努力があるからだと実感できました。



▲冷麺を使うフルーツやチャーシュー、焼肉セットに使う野菜をカットする仕事を経験。スタッフの方が懇切丁寧に教えてくれました。



▲テーブルセッティングを体験。テーブル拭きも大切な準備の一つです。



▲焼肉セットのカルビ1人前100gを取り分け。グラム数に注意しながら取り組みました。



▲今日のランチをおすすめする生徒。接客を生徒同士で練習しました。



▲小鉢に漬物を入れていく作業。分量、色のバランスなどが均等になるよう注意して進みました。

100年以上前から親しまれている商品の製造工程、しっかり体験&見学できました！

米里中学校の2年生3人組が訪れたのは、文明堂。1960年代から「カステラ一番、電話は二番、三時のおやつは文明堂♪」のCMでおなじみの、カステラ、和洋菓子などを製造販売する老舗です。1900(明治33)年に長崎市で創業し、現在は全国で101店舗あるそうです。今回は白石区中央3条3丁目にある札幌工場で工場内を見学し、実際に製造過程の一部を体験しました。

まずは白衣と毛髪混入を防ぐ帽子、マスクを着用し、手洗いマニュアルに従って入念に手洗い。その後、工場内に入りカステラの生地を作る部屋や、カステラを切るところを見学しました。バームクーヘン焼成機な

ど、普段なかなか見られない工場の中を見学しました。

見学後はいよいよ文明堂の人気商品の一つ、「3時のおやつあんぱん」の製造体験。餡を入れた穴を生地でふさいで型箱に入れ、焼き上がった後に型箱から取り出す作業や、金属探知機でのチェック、袋詰めなどを手伝いました。最初はとまどっていた生徒たちでしたが、作業の後半になると、要領をつかんだのかてきぱきと動く姿が印象的でした。文明堂のお菓子作りは創業以来のカステラをはじめ、丁寧に一つ一つ手作業でつくることにこだわっているそうです。そんなものづくりの姿勢を実際に作業することで感じられる貴重な体験でした。

飲食店の開店前の準備や、接客に求められることを体験できました

日章中学校の生徒を受け入れてくださった「焼肉 徳寿」は、札幌を中心に千歳、室蘭などで16店舗を展開する焼肉店。この日は、2年生の9人が豊平店に集まりました。11時30分の開店に向けて、厨房内での仕込みや料理出しを行うグループと、ホールでのセッティングからお客様を迎えて接客を担当するグループに分かれて就労体験を行いました。

厨房グループは、昼メニューのランチセットの準備を開始。野菜を切ったり、ゆで卵をむいたり、1人前の焼肉の取り分けなども体験しました。包丁の扱いや取り分けに最初は苦戦していた生徒たちでしたが、スタッフの方に丁寧に教えてもらい、次第に作業スピードもアップ。サラダや漬

物を小鉢に入っていた生徒も、スタッフから「すぐに動けるよ！」と褒められ、作業の手にも一層力が入るのでした。開店時間前の限られた時間内に、いろいろなことを手際よく進めるコツを少し学べた体験でした。

ホールグループは4人でロースターのチェックからメニュー、調味料などテーブルセッティングを体験。また、開店直前に生徒同士で接客のリハーサルを行い、開店後は実際にお客様のお迎えから、料理を出すまでを体験しました。普段の客の立場から実際に接客する立場になり、大変さとやりがいを感じられた一日になりました。